

## 謎のお笑いユニットが市民活動用語を楽しく解説！

6月8日、ユニベルシタつくばの第6回会員総会が、あわせて総会前に『今さら訊けない!? 市民活動、はじめの一步』が開催されました。この日デビューした謎のお笑いユニット「さとしたろか！」の二人が、会場を大爆笑の渦に巻き込むという前評判どおり(?)、微苦笑ネタも織り込みつつ「ガバナンス」「NPOとNPO法人の違い」「『つくば市民大学』で言うところの『市民』とは？」などの、市民活動における「今さら訊けない」基礎知識を漫談形式で解説し、場内を湧かせました。引き続き行われた総会の当日出席者は29名と過去最多。『はじめの一步』で会場があたたまっていたこともあり、これまでの活動内容、今後の運営方針への質疑応答が活発になされ、充実の総会となりました。(文責・大脇)



お笑いユニット「さとしたろか！」の華々しいデビューでした

## つくば市民大学5年間の集大成が新聞に！



社会・政治経済・スポーツ文化など多様な記事が満載！

つくば市民大学の5年間のあゆみを一覧できる記念紙「ユニベルシタス・レビュー」が完成しました。制作にあたっては、単なる報告書・回顧録ではなく、市民大学に関わるすべての人々の思いが詰まった、市民大学らしい「読みもの」にしたいと、「冊子」ではなく「新聞(タブロイド版)」というスタイルを採用。地元タウン誌「常陽リビング」編集部の皆さまに助言をいただき、会員の方々からひろく記事を集め、フリーソフト「朝刊太郎」の力を借りてデザイン・レイアウトして…と、つくば市民大学スタッフのマンパワーのみで堂々16面の立派な「新聞」ができました。シロートが作ったにしては、なかなかの出来だと自負しております。市民大学で配布しております。どうぞお手にとってご覧ください。(文責・とこり)

## 「ガンジーに学ぶリーダーシップの旅」好評のうちに終了

14年1月28日からの全8回の連続講座「Be The Change ～ガンジーに学ぶリーダーシップの旅～」が好評のうちに終了。半年間にわたって「リーダーシップの旅」を続けた仲間たちが、深い時間を共有しました。この講座は、ガンジーの「もし君が世界に変化を望むなら、君自身が変化そのものになれ」という言葉を導きの糸に、「持続可能な社会のために、自らがどのような変化になるのか、一人ひとりが持論を見出し、選択し、行動する」ためのもの。各自の体験をベースとした参加者同士の対話を中心に進行してきました。参加者の一人は「課題図書や宿題があったりと、ハードな講座でしたが、仲間に触発されて、日々の暮らしに少しずつ変化が生まれてきました」と感想を語りました。(文責・とこり)



全8回の講座の内容は小冊子にまとめる予定です

## やってみて、やってみよう 「つくばファシリテーションフォーラム」

7月27日、つくば市民大学の「対話ファシリテーター育成講座」の参加者が企画・運営する、つくば発・初のファシリテーションの祭典「つくばファシリテーションフォーラム」が開催されます。ファシリテーションとは「一人ひとりが尊重される民主的な場・新しい価値が育まれる創造的な場」をつくるための技術。創造的な変化を醸成するための「話しあいの知恵」を、ひろく共有しましょう！

### 当日のスケジュール

#### 第一部 「ファシリテーションで何が出来るの？」

ランチを囲みながら、様々な現場の活用例に触れます。

#### 第二部 「ファシリテーションって何？」

講師とともに、様々な疑問を解消していきます。

#### 第三部 「ファシリテーションってどうやるの？」

ファシリテーションの技術を、実践的に身につけます。

【日 時】2014年7月27日(日) 10時半～16時半

【参加費】一般:3000円 大学生以下:1500円

※詳細は同封のチラシか市民大学 HP を参照

## 子どもたちが、しんどい。 ～寄り添う前の勉強会～

恵まれた国に生きていると思っていた私たちですが、しんどい思いを抱えながら生きている子どもたちが増えています。

知らないままでもいいの？ 私たちに出来ることは？

つくば市民大学のインターン・大脇香織さんが、生きづらさを抱える子供たちに寄り添うための勉強会を企画しました。まずは子どもたちと彼らを取り巻く社会環境を、テキストや身近な事例から、一緒に考えてみませんか？

### 日 程 (全4回)

#### ・第1回(7/1)… 貧困について考える

テキスト:『子どもの貧困 I』(岩波新書)

#### ・第2回(7/22)…子どものルーツについて考える

テキスト:『まんが クラスメイトは外国人』(明石書店)

#### ・第3回(8/12)…子どもの発達障害について考える

テキスト:『発達障害の子どもたち』(講談社現代新書)

#### ・第4回(9/2)… 家族のカタチを考える

テキスト:『ひとり親家庭』(岩波新書)

※詳細は市民大学 HP を参照

## 「ユニベルラジオ」が 放送 200 回を突破しました！

2010年7月にスタートした、ラヂオつくばを代表する教養番組(?)つくば市民大学の「ユニベルラジオ」が、5月27日に放送200回を迎えました。番組開始以来5年間、市民大学の知名度アップに貢献してきた長寿番組です。

パーソナリティはユニベルシタスつくばの代表幹事・徳田太郎さん、アシスタントは謎の熟女DJ・トーゴーさん。

番組は3つのコーナーから構成されています。前半は二人のフリートーク。続いて徳田さんによるブックレビューコーナー。最後は「つくば市民大学からのお知らせ」。各種講座の紹介・報告で締めくくります。番組開始以来、東日本大震災の特別編成で休止になった以外は、ほとんど休みなく放送してきました。今後も300回、400回をめざしてコツコツ地道に頑張りますので、みなさん、聴いてくださいね！

メッセージやリクエスト曲の採用率は100%です。

【放送日】毎週火曜 夜7時半～8時

ラヂオつくば(FM84.2Mhz)

サイマルラジオでも聴取可能 (<http://www.simulradio.jp/>)



## ユニベルラジオ・今週の一冊

毎週火曜 19:30～20:00、ラヂオつくば(FM84.2)放送中の「ユニベルラジオ」。ブックレビューコーナーで取り上げた本をご紹介します。これらの本は、市民大学内のユニベルライブラリーで閲覧できます。

2014年4月1日	中原淳(著)『研修開発入門』
2014年4月8日	アントニオ・ネグリ(著)『ネグリ、日本と向きあう』
2014年4月15日	阿部彩(著)『子どもの貧困』
2014年4月22日	阿部彩(著)『子どもの貧困Ⅱ』
2014年4月29日	エマニュエル・レヴィナス(著)『倫理と無限』
	同 鷺田清一・永江朗(著)『哲学個人授業』
2014年5月6日	D. G. ハスケル(著)『ミクロの森』
2014年5月13日	中村元(著)『慈悲』
2014年5月20日	小阪裕司(著)『発動せよ！変人感性』
2014年5月27日	リチャード・ステンゲル(著)『信念に生きる』
2014年6月3日	山折哲雄(著)『母なるガンディー』
2014年6月10日	福嶋浩彦(著)『市民自治』
2014年6月17日	岩田松雄(著)『ミッション 元スターバックスCEOが教える働く理由』
	同 岩田松雄(著)『「ついていきたい」と思われるリーダーになる51の考え方』
2014年6月24日	荒井浩道(著)『ナラティブ・ソーシャルワーク』

### スタッフよりヒトコト

近頃、つくば市民大学が誕生した2009年に蒔いた「種」の成長を感じていません。活発な発言が飛び交う総会、講座の企画・運営に挑戦する方の増加、県内外からの取材・視察…。今後もみなさんとともに光・水・栄養をしっかりと与え続けて、花が咲き、実が熟する日を楽しみにしたいと思います。(江塚)

### つくば市民大学

〒305-0033 つくば市東新井15-2 ろうきんビル5階  
TEL: 029-828-8891 Fax: 029-828-8892  
e-mail: info@tsukuba-cu.net Twitter: @tsukuba\_cu  
web サイト・Facebook: 「つくば市民大学」で検索